



# 社員研修プログラムのご案内

読売新聞東京本社

# 「新聞のちから」とは

社会の動きに敏感で、初対面の人とも豊富な話題で会話ができる。  
必要な事柄を分かりやすく報告書にまとめられる。そんな人材がそろった企業こそ、  
変化の激しい時代を力強く切り開いていけないのではないでしょうか。

## 社内で感じたことはありませんか？



政治、経済、文化など社会の動き  
にもっと興味を持ってもらいたい



異なる世代ともきちんと  
コミュニケーションをとってほしい



報告書やビジネスメールを  
もっと分かりやすく書いてほしい

## 「新聞のちから」が皆様のスキルアップをお手伝いします！

# 研修で身につく「3つの力」

研修対象は内定者、若手社員から管理職まで。

営業、総務・経理、技術など

あらゆる世代や職種で役立つ基礎的な力を養成します。

## 書く力

伝わる文章を書く

報告書やビジネスメールなどさまざまな場面で応用できる文章テクニックを、記者が直接伝授します。

## 読む力

情報を効率的に集める

新聞を活用して「情報の海」から自分が必要とするものを見極める「選球眼」を鍛えます。

## 会話する力

コミュニケーション力

ビジネスのカギを握る「コミュニケーション力」、聞き出す力や雑談力が自然に身につきます。

**社会への関心を深め、世代・職種を越えた交流が広がり、  
ビジネスチャンス拡大!**

# 新聞を活用した独自のプログラム

講義、ワークショップやワークシートなど、  
新聞を教材として記者（講師）が丁寧に指導します。

例

研修パターン（3か月）

新聞ご購入 3か月

研修対象の方にお届けします

講義 1回

ワークショップ 1回

講師による座学や参加型の講義です

ワークシート 4回配信

2週間に1回程度、配信する課題です

## 新聞を教材とする メリットは？

- 毎日受講生のご自宅に届き、幅広く、信頼性の高い情報に接する習慣が身に付く。
- 見出しの大小で重要なニュースを即時に判断。
- 「一覧性」により意外な情報に出会う。
- 社説や解説記事を通じ問題の論点を整理できる。
- 「研修」効果が高まり、的確な情報収集力がアップする。

# 研修の内容

研修内容は自由にお選びいただけます。  
ご相談の上、柔軟にカリキュラムを組み立てていきます。

## 書く力

「伝わる」文章作成講座

恥をかかないための  
「日本語塾」

## 読む力

「核心に迫る」読解法

フェイクに惑わされない  
情報収集法

## 会話する力

記者と語る  
「雑談力」養成講座

本音を引き出す会話術

## 〔講義〕

## その他

読んでもらえる  
広報リリース作成術

写真記者の  
「一瞬の切り取り方」講座

英字新聞で  
時事英語マスター講座

まんがで学ぶ  
理科系の作文技術

……など

ご要望に沿ったメニューをご用意いたします

# 研修の内容

研修内容は自由にお選びいただけます。  
ご相談の上、柔軟にカリキュラムを組み立てていきます。

## まわしよみ新聞

他の受講生の前で記事の魅力のアピールすることで、プレゼンテーション力を磨きます。



グループに分かれ、その日の朝刊のなかからお気に入りの記事を選んで意見を交換、自分たちだけの新聞を作ります。

## [ワークショップ]

## 「顔」を書こう

話を引き出す力や、簡潔で読ませる文章の書き方を鍛えます。



人柄や趣味などについてお互いにインタビュー。メモを基に、人物紹介のエッセーを書きます。

## 私のおススメ記事

記事の深読みやプレゼンテーションなどの力をつけます。



講義の冒頭、2人1組でその日の朝刊から選んだおススメ記事を紹介しあい、意見交換します。

……など

**講義に加え、参加型の「ワークショップ」で  
実践力を養います**

# 研修の内容

新聞記事を活用したワークシートを配信します。  
 さまざまなテーマの記事を読み、  
 設問に回答する自主課題です。

## [ワークシート]

## 題材の例

- メールのマナー
- ビッグデータ 企業手探り
- 働き方改革  
ライフ・ワーク・バランス
- 中国 宇宙でも野望
- キャッシュレス化の功罪
- 愛犬に安心の介護を  
業界団体設立 ……など

経済や国際情勢など、ご希望のテーマに対応します

# 研修費用

費用は期間中の購読料のみです！

## ご購入料金 × 受講生数 × 期間 (月数)

【例】3か月15名様の場合 (朝夕刊地域)

4,400円 × 15人 × 3 = 198,000円 (税込)

購読料金 (税込)	朝夕刊配達地域	1か月 4,400円
	朝刊のみ配達地域	1か月 3,400円
	The Japan News (英字新聞)	1か月 3,665円

※受講生数が10名様未満の場合は、10名分の料金となります。(新聞は10部ご購入できます)

※1都3県(東京、神奈川、埼玉、千葉)以外での講義は、別途交通費をいただきます。



# 研修期間と具体例

カリキュラムはご要望に応じます。

「講義を自社研修の一部に組み込みたい」、「講義・ワークをまとめて一日で済ませたい」など、遠慮なくご相談ください。



	1か月	2か月	3か月
3か月	新聞ご購入		
	講義		ワーク
	ワークシート配信 全4回程度		

例

ワークシートは、2週間に1回程度空き時間に取り組んでいただく課題です

	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	
6か月	新聞ご購入						
	講義		ワーク		講義		ワーク
	ワークシート配信 全8回程度						

受講生にお集まりいただくのは「講義・ワーク」のみです

# 参加した社員の声

「説明がうまくなった」など、人事担当の方からも好評をいただいています。

## 新聞読む習慣ついた

研修前と変わった点は、新聞を毎日読む習慣がついたこと。時間がない中でも、一通りさらっと目を通すようになりました。

新入社員 総務 女性

## 情報つかみやすく

情報をつかむアンテナが高くなりました。今後も継続して活字と向き合いたいと思います。

入社2年 経理 男性

## アウトプットで 知識深まる

新聞を日常的に読むことで、知識も増え、文章を読み解く力もついたように感じます。意見をアウトプットすることで考えが整理でき、知識もより深まるということを学びました。

入社2年 経理 男性

## 文章書く機会

ただ読むだけではなく、記事について考えを文章にする機会はなかなかないので、勉強になりました。

入社3年 経理 男性

## 深く考えるきっかけに

頭の中では述べたいことがたくさん浮かぶものの、文章で表すのはとても難しかった。記事について深く考える良い機会となりました。

入社3年 経理 女性

# 日本語検定

毎年8万人以上が受検する「日本語検定」を研修のスタート時と修了時に受検し、効果を検証することができます。受講された企業様向けの特別検定です。受検料も「新聞のちから特別価格」です

## 日本語検定

- 6つの領域から出題されます。  
(敬語/文法/語彙/言葉の意味/表記/漢字)
- 成績表(個人カルテ)、成績一覧表、解答と解説を発行します。
- 研修を受講していない社員の方でも受検できます。  
※認定証の発行はできませんのでご了承ください。

受検料(1回あたり) ※5名以上でお申し込みが可能

1級(社会人上級レベル)	3,000円(通常価格6000円)
2級(大学卒業~社会人中級レベル)	2,500円(通常価格5000円)
3級(高校卒業~社会人基礎レベル)	1,500円(通常価格3000円)

受検日、場所は自由に設定できます

二 「地下鉄の駅構内のポスターでエスカレーター」をこ利

1 おつかまりして

2 おつかまり

3 おつかまりされて

一 「コンサートの終了後、主催者

本日は誠にありがとうございます

1 いたされませんよう

2 なぎられませんかよう

3 なさいませんよう

問1 「1」のような場面、それぞれ( )を選んで、番号で答えてください。

( )部分はそのような言い方をすればよいです。

3級合格 おめでとうございます。次回は2級を目指してがんばりましょう。

総合	敬語	文法	語彙	言葉の意味	表記	漢字
あなた	83.1	83.5	92.0	76.5	73.1	80.0
合格者平均	64.8	67.9	72.1	64.0	63.7	61.4

# ウェブサイト

「読売教育ネットワーク」ウェブサイト内の「新聞のちから」ページでは、  
実例や講師紹介、動画などより詳しい情報を掲載しています。



The screenshot shows the 'Chikara' website interface. At the top, there is a green navigation bar with the title '読売教育ネットワーク' and four menu items: '読売教育ネットワークとは', '読売新聞の取り組み', '企業による教育支援', and '小中高校での取り組み'. Below this is a secondary navigation bar with links for '出前授業', '「大学の實力」検索', '小学生向け', '中学生向け', and '高校生向け'. The main content area features a breadcrumb trail 'トップ > 新聞のちから (企業向け研修)', a main heading '新聞のちから (企業向け研修)', and a large photo of a classroom where students and an instructor are looking at newspapers. Below the photo is a paragraph of text explaining the program's goal to improve reading skills through newspaper-based projects. At the bottom, there are three smaller sections: '研修のシステム', '講義内容', and '通信教育のワークシート'.



The video thumbnail shows a man in a suit pointing at a screen displaying a newspaper article. A blue speech bubble on the right contains the text '読む力' (Reading Power). A large white play button is centered over the video. Below the video, the text reads '効率的な情報の集め方を伝授' (Teaching efficient ways to gather information).



「新聞のちから」は、読み書きのスキルアップだけでなく  
継続的に情報を収集・分析し  
表現する総合的な「ちから」を培います。  
ぜひ一度お問い合わせください。



【問い合わせ】読売新聞東京本社 教育ネットワーク事務局  
☎ 03-6739-6985 (直通) <https://kyoiku.yomiuri.co.jp/chikara/>



読売新聞東京本社